

2019年度の事業計画について

はじめに

本年は、第7期介護保険事業計画も2年目となります。スローガンは今年度も「地域で一番幸せな職場を目指して」とし職員全員が日翔会に入職して良かったと思える職場を目指します。

福祉サービスを提供する事業者としてそこで働く職員として、日翔会の施設、事業所を利用して「良かった」「ありがとう」とお客様、家族より言っていただくことにこそ喜び、やりがいがあると思います。その思いを職員全員で共有できる職場が私たちの考える地域で一番幸せな職場です。

これに取り組むため今年の法人目標は、こやまケアの推進、安定した事業運営、ワークライフバランスの向上といたしました。

1. こやまケアの推進では、サービスレベルの向上、人材育成を取り組み目標としました。サービスレベルの向上は、人材不足が今年も予想され不足によるサービスレベルの低下が懸念されます。日翔会ではそういうことが起こらないように、人材不足がサービスレベルの低下の言い訳にならないように、業務改善を日々考え変更することで昨年よりも良いサービスを提供することに取り組みます。

また、法人の運営を検討する課長会議が縦串として、こやまケアサービス委員会を横串としてサービスレベルの向上に取り組むため委員長を課長が兼務し、役職者が率先垂範して取り組むことで人がいなくても、忙しくてもサービスレベルを低下しない、向上させるという強い意志を職員に発信してまいります。

人材育成として業務一つひとつになぜそれをしないといけないかの理由がありそれを説明できる職員を育成していきたいと思えます。理由がありそれを理解し提供することがサービスレベルの向上に繋がると考えます。また、特養あいご、特養ゆずり葉で導入したタブレット端末での記録記入により業務の効率化を図っていきます。

2. 安定した事業運営では、予実管理、人材確保を取り組み目標としました。事業所では毎日の予実管理、月次計画に対する課題、改善も各責任者が行えておりこれを継続していきたいと思えます。

人材確保では、今いる職員には、処遇改善交付金などの活用による賃金の改善、高齢職員が働ける環境整備、新卒採用ではインターンシップ、実習生の受入れ、アルバイト受入れにより福祉業界、ケアワーカーに興味を持ってもらうようにしていきます。

3. ワークライフバランス（誰もが、仕事、家庭生活、地域生活、自己啓発など、様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる）の向上では、法人では、仕事により経済的自立が出来る状態は確保していると思えます。職員が家族、友人などと過ごす豊かで充実した時間を確保していく。職員の個人生活の変化による多様な働き方を受け入れることが出来る職場を創る。

この3点を職員全員で話し合い、検討し、実行することでワークライフバランスの向上を目指します。

今年度、働き方改革法の施行もあり有休義務化などが行われます。職員全員がワークライフバランスの向上を目指すこと。職員全員が出来るようにすること。その為には職員全員の協力、相互補助が必要でありこれらの取り組みを通して日翔会は地域で一番幸せな職場を目指します。

■ 2019年度法人スローガン

地域で一番幸せな職場を目指して

■ 2019年度法人目標

1. こやまケアの推進
2. 安定した事業運営
3. ワークライフバランスの向上

平成2019年度法人目標達成への取組

1. こやまケア推進
 - ・サービスレベルの向上
 - ・人材育成
2. 安定した事業運営
 - ・予実管理
 - ・人材確保
3. ワークライフバランスの向上
 - ・働きやすい職場づくり
 - ・楽しい職場づくり

計数目標

<input type="checkbox"/> 売上計画	……	1,062,092千円
<input type="checkbox"/> 利益計画	……	31,800
<input type="checkbox"/> 経常利益率	……	3.0%
<input type="checkbox"/> 人員計画	……	新卒採用(15名)

研修計画

	研修内容	実施月
法人	新人職員研修	4月2日～5日
	初級リーダー研修	4月22日～23日
	管理者研修	7月4日～5日
	新人フォローアップ研修	7月12日
	採用者研修	8月19日、2月17日
西エリア	中級リーダー研修	年6回
グループ	新入職員全国研修	4月16日、17日
	トップマネジメント研修	年3回
	研修プランナー育成研修	年2回
	経営基礎講座	年3回
	経営初級講座	年3回
	施設長研修	

内部監査

こやまケア内部監査（法人内事業所間）…年2回実施

こやまケア内部監査（法人間）…年1回実施

顧客満足度

お客様アンケート実施（9月発送・12月開示）

外部研修参加予定

ユニットケア研修	介護技術や知識に関する研修
コンプライアンスに関する研修	苦情解決に関する研修
リスクマネジメントに関する研修	高齢者虐待防止権利擁護研修
経理・労務に関する研修	食中毒感染症発生防止研修
メンタルヘルスケア研修	

資格取得に向けて

初任者研修	5月 8日～12月18日
実務者研修	6月12日～12月20日
介護福祉士取得支援勉強会	9月より
介護支援専門員取得支援勉強会	5月より

会議体制

年間を通して、各種の会議で現状の把握や対策改善を行い、法人全体の運営と管理を行って参ります。

会議日程

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本部会議	22	27		1・29		2・30	28		2・23	27		2・23
課長会議	8	6	3	8	5	6	4	1	6	10	3	6
経営会議	25	17	19	17	21	18	17	20	18	22	19	18

2019年度事業所数【9事業所】

地域	事業所名称	定員
鳥取県日野町	特別養護老人ホーム あいご	入所47床.ショート3床
	デイサービスかじか荘	25名
	ケアプランセンター日翔会	
	福祉用具販売貸与事業所 あいご	
岡山県新見市	特別養護老人ホーム ゆずり葉	入所90床.ショート10床
	アルクゆずり葉	25名
	小規模多機能ホームにいざとさくらの丘	29名（通18.泊9）
	グループホームにいざとさくらの丘	1ユニット×9部屋
岡山県真庭市	小規模多機能ホーム菜の花	29名（通18.泊9）

2019年度職員数

	入職数	採用率	退職数	離職率	2月末職員数
2017年4月～2018年2月	43名	21.0%	37名	18.1%	204名
2018年4月～2019年2月	33名	15.9%	30名	14.4%	207名
2019年4月～2020年2月	35名	16.6%	32名	15.0%	210名

事業所名: こやまケア運営委員会

■ 2019年度事業所行動計画と取組

基本方針

I. こやまケアの推進

- ・ サービスレベルの向上
- ・ 人材育成

活動内容

こやまケア運営会議

開催：毎月1回 13:00～14:30（年間計画表参照）

委員：こやまケア運営委員長、こやまケア副委員長

サービス委員長9名、補佐5名

議題：こやまケア推進活動内容について、サービス委員会活動報告

サービス委員長

	居宅	施設	GH	通所	小規模	栄養	リハビリ	訪問・福祉用具	看護
委員長	山中	今倉	若槻	松原	石田晴	高橋	山本	原田	佐々木
補佐	—	—	—	梅谷	—	石田絵	松本・上野	後藤	—

行動計画：サービスレベルの向上

取組：①事業所責任者が「基本に振り返る」為の研修を開催する。その後、事業所へ持ち帰り研修を行い、継続的に取り組む。

4月	ホームページの見方、ブログの上げ方	松本・山中	10月	災害	原田・松本 梅谷・上野
5月	挨拶・身だしなみ	水谷・若槻	11月	感染予防	佐々木（看護委員会）
6月	接し方・言葉遣い	水谷・若槻	12月	口腔ケア	山本（リハビリ委員会）
7月	排泄	今倉（施設委員会）	1月	食事介助	今倉（施設委員会）
8月	事故分析・対策	山中・石田晴	2月	福祉用具整備（点検）の仕方	原田将・後藤
9月	電話対応	石田絵・水谷	3月	移乗	原田将・後藤

②お客様アンケート

全国で統一された様式を使い、各事業所にて実施し、集計、改善、分析を行う。アンケート配布時には、「前年度の改善事項」を一緒に送付する。

③こやまケア ISO 内部監査

内部監査評価表が、各サービス毎（version2）に変更となる為、スケジュールを立て計画的に実施する。（2回/年）

④環境整備

評価表を使用し、環境の評価実施（2回/年）

法人環境整備の実施（2回/年）…6/6、11/7

行動計画：人材育成

取 組：①チームケア学会

おしどり荘、かじか、米子、倉吉で、事例に取組み、事例作成委員会で確認し、修正フォローを行う。(スケジュール別紙参照)

抄録、事例の作り方について勉強会を開催する。

②俳句・川柳コンテスト

いきいき日野ふれあい祭りに、お客様、職員の作品を出展し、コンテスト後、各事業所に掲示を行う。

日々のレクリエーションで俳句作りを行い、その中から作品を出展する。

Ⅲ. 次世代の育成

行動計画：研修を通じてスキルアップを図る

取 組：

①法人研修

研 修 等		責任者	担 当		
4/1(月)	新人入職式、勤続表彰式	石田絵	梅谷	原田	松本
4/2(火)～5(金)	新人職員研修	若槻	後藤	山中	
4/15(月)～16(火)	湖山 G 入職式	松本	村上		
4/22(月)～23(火)	初級リーダー研修	後藤	石田晴		
7/12(金)	新人職員フォローアップ研修(AM まで)	若槻	後藤	山中	
7/12(金)～10/月上旬	新人職員フォローアップ研修(PM から) ソーラン節の練習	村上			
10/月上旬	フレッシュヤーズ・フェス 2019	若槻	村上		
7/4(木)、7/5(金)	管理者研修	梅谷	原田	松本	上野
8/19(月)、2/17(月)	採用者研修	今倉	恩田	榎	
9/11(水)～12(木)	こやまケア全国研究発表大会	水谷	若槻	事例作成委員会	

■ 2019年度採用行動計画と取組

人材確保

行動計画：新規学卒者15名、各事業所の一般求職者の確保

取組：別紙1年間計画表参照

- ・就職フェアの参加申込みと米子倉吉の事業所での定期的な見学説明会の実施
- ・見学者、インターンシップ参加者、内定者のフォローの実施
- ・高校生、学生アルバイトのPRと実施

高校生⇒鳥取県産業教育振興会に入会しアルバイト先として斡旋してもらう
 学生⇒現在の新見短大に加え、鳥短、鳥取社会福祉、YMCA米子医療福祉、
 日本海情報ビジネスへ求人票を出す

- ・ホームページの改良の継続「動画」「転職体験談」「先輩情報」を盛り込む
- ・広報誌に転職者体験談などを掲載し求職者を募る

■ 研修・勉強会計画

5月 初任者研修開校 11月 第1回目介護福祉士模試実施

6月 実務者研修開校 1月 介護福祉士直前模試実施

	インターンシップ	採用ツール・プレゼン内容見直し	会社説明会の参加・実施	学校訪問 資料送付	その他 イベント	内定者 フォロー
2019 1月	インターンシップの開催	採用ツール・プレゼン内容見直し				
2月		↓				内定者入職説明会
3月		見直したツール・プレゼンの活用	○日翔会マイナビ説明会(年4回)	・主要30校へ求人・パンフレットの送付		
4月			○合同企業説明会 ・日本海新聞就職説明会(年2回) ・福祉の就職フェア(鳥取・岡山年4回)	・新卒レポート作成し、出身校訪問	高校生・学生アルバイト求人提出	・月に一回広報誌を送付 ・施設行事、職場体験の案内
5月			・とっとり就職フェア(年4回) ・高校生向け企業説明会(鳥取・岡山年2回)		学生の選考試験は随時	
6月			・その他説明会(不定期 ハローワーク主催のイベント等)			
7月	・高校生インターンシップ		・学内説明会(不定期)	・求人票を持って高校訪問		
8月						暑中見舞い
9月				・主要校再訪問 ・学生の状況把握と求人お願い	・第一回高校生採用試験 9月26日 ※2回目以降は随時	
10月						内定式 10月27日 日曜日
11月	次年度インターンシップ企画・案内					
12月						年賀状
2020 1月	2017年度インターンシップの実施	採用ツール・プレゼン内容見直し				入職説明会2月
2月						
3月						卒業式へ祝電

事業所事業計画

事業所名：特別養護老人ホーム あいご

■2019年度事業所行動計画と取組

1. こやまケアの推進

1) サービスレベルの向上

行動計画：いつ行っても対応が良い施設をつくる

取組：介護・誘導の際には丁寧な言葉かけをする

丁寧な声かけ嫌な声かけの洗い出しを行う

(洗い出し…4/15まで、言葉かけ決め…4/25まで、5/1～実施)

近況報告内容を決め、報告ができる職員を増やす

行動計画：お客様に安全で安心して過ごして頂く住環境を提供する

取組：備品の点検をマニュアルに従って行う（毎月）

整容の見本を決め確実に実施する。3ヶ月に1回外部の人に評価してもらう

2) 人材育成

行動計画：勉強会が企画・実施できる職員育成

取組：ユニットごとに勉強会の企画・実施をする

行動計画：日勤リーダーできる職員を3名育成する

取組：日勤リーダーの手順書を作成する（4月中）

状況に応じた判断・指示

行動計画：身体にやさしい介助方法の検討・実施

取組：身体状況の確認、多職種による検討を行い介助方法の改善を行う

職員の為の健康教室の開催

2. 安定した事業運営

1) 予実管理

行動計画：予算の達成

取組：体調管理を行い、入院・空床部屋の減少を図る

入院が多い傾向にある月は職員が意識しやすい掲示を行う

既往歴等のお客様情報を再確認し病気・入院の傾向を把握して予防に努める

2019年度、新規ショート利用者を20名確保する。且、即入所可能な待機者を常時3名

以上確保することで、退所から入所までの期間を5日以内に抑える。

行動計画：経費予算を確認することで、予定外の出費を出さない

取組：施設環境の維持・修理

定期的な消耗品の見直し

行動計画：嗜好調査による食事の改善

取組：献立の工夫と食材の見直しをすることにより、消費税増税があっても昨年度の一食当た

りの単価を超えないようにしていく

2)人材確保

行動計画：離職者の減少

取組：資格取得を全面的に応援し、スキルアップ、待遇アップに繋げる
業務改善を行い、無駄をなくす

3. ワークライフバランスの向上

1) 働きやすい職場づくり

行動計画：ストレスフリーの職場づくり

取組：風通しの良い職場作り（面談を通して意見を引き出す）
職員のからの意見・提案を掲示し対応・改善状況が分かるようにする
年2回有給を使用した3連休を取得しリフレッシュ
i P a dによる業務の効率化

2) 楽しい職場づくり

行動計画：職員間の交流が盛んな職場作り

取組：誕生日休暇の実施
手作り懇親会の実施
全員が行事に参加しお客様と楽しむことでやりがいに繋げる

■行事予定

月	行事予定	月	行事予定
4月	花見ツアー	10月	紅葉ツアー
5月	外出ツアー	11月	文化祭
6月	あいご祭り、野点	12月	クリスマス会
7月	七夕会、ねう祭り	1月	新年会
8月	家族報告会	2月	節分会
9月	敬老会、お客様・職員交流会	3月	ひな祭り会

■事業所会議予定

月	事業所会議・職員会議	月	事業所会議予定・職員会議
4月	事業所会議（第2水）・職員会議（26日）	10月	事業所会議（第2水）・職員会議（17日）
5月	事業所会議（第2水）・職員会議（17日）	11月	事業所会議（第2水）・職員会議（20日）
6月	事業所会議（第2水）・職員会議（19日）	12月	事業所会議（第2水）・職員会議（18日）
7月	事業所会議（第2水）・職員会議（17日）	1月	事業所会議（第2水）・職員会議（22日）
8月	事業所会議（第2水）・職員会議（21日）	2月	事業所会議（第2水）・職員会議（19日）
9月	事業所会議（第2水）・職員会議（18日）	3月	事業所会議（第2水）・職員会議（18日）

■ホームページ掲載予定

月	ホームページ掲載予定内容	月	ホームページ掲載予定内容
4月	花見（未定） 花見ツアー（未定） 誕生日会（26日）	10月	紅葉ツアー（未定） ハロウィン企画（31日） 誕生日会（25日）
5月	外出ツアー（未定） 誕生日会（24日）	11月	文化祭（未定） いきいき日野ふれあい祭り

	おやつ作り (未定)		誕生日会 (22日)
6月	あいご祭り (13日) 野点 (未定) 防災訓練 (未定) 誕生日会 (28日)	12月	クリスマス会 (25日) 防災訓練 (未定) 門松作り (未定) 誕生日会 (27日)
7月	七夕会 (7日) ねう祭り (未定) 水害想定訓練 (未定) 誕生日会 (26日)	1月	新年会 (9日) とんどさん (未定) 誕生日会 (24日)
8月	家族報告会 (18日) おやつ作り (未定) 誕生日会 (23日)	2月	節分会 (3日) バレンタイン企画 (14日) 誕生日会 (28日)
9月	敬老会 (19日) お客様・職員交流会 (未定) 誕生日会 (27日)	3月	ひな祭り会 (3日) ホワイトデー企画 (14日) 誕生日会 (27日)

事業所名: ケアプランセンター日翔会

■ 2019年度事業所行動計画と取組

1. こやまケアの推進

1) サービスレベルの向上

行動計画: お客様、家族が意欲的に取り組めるケアプランの作成

- 取組: ①隠されたニーズの把握、アセスメント力向上の為の勉強会の実施
②目標の具体化とわかりやすいケアプランの作成
③相談、援助技術の向上の為の勉強会の実施
④ケアプラン点検

2) 人材育成

行動計画: ケアマネジャーとしての質の向上

- 取組: ①研修への積極的参加と伝達
②見える事例検討会、地域ケア会議、ケアカフェへの積極的参加(毎月)
③接遇マナー向上の為の勉強会の実施
④専門的知識の向上の為の勉強会の実施

2. 安定した事業運営

1) 予実管理

行動計画: 予算目標の達成

- 取組: ①新規利用者の確保
②包括支援センター、病院、サービス事業所との連携の強化と西部圏域での顔の見える関係作り

2) 人材確保

行動計画: 福祉の仕事の魅力とやりがいの啓発

- 取組: ①5人体制の維持

- ②福祉の仕事をしたい人の発掘と紹介（適宜）
- ③地域ケア会議の場等で、積極的に意見を言っていく。（会議時）
- ④ファシリテーターとしての研修への参加（主任ケアマネ）
- ⑤介護支援専門員実務者研修実習の受け入れ

3. ワークライフバランスの向上

1) 働きやすい職場づくり

行動計画：仕事量のバランスを図る。

- 取組： ①個々の担当件数 40 件超えないように調整する。（1 人平均 35 件を目標）
- ②請求業務、認定調査、提供票の事業所交付が皆で協力して行える仕組み作り。
 - ③役割分担と業務改善
 - ④困ったケースについての検討会（1 回/月）
 - ⑤有給休暇の定期取得(年間 5 日以上)
 - ⑥残業を減らし、定時で帰れる仕組み作り

2) 楽しい職場づくり

行動計画：何でも相談できるチーム作り

- 取組： ①仕事以外での趣味活動の時間を作る。（習い事、運動等）
- ②コヒーブレイク（10 時、15 時）
 - ③外食ランチ（3 ヶ月に 1 回程度）
 - ④メンタルヘルス研修への参加

■事業所会議予定

月	事業所会議・職員会議	月	事業所会議予定・職員会議
4 月	事業所会議(4 日)・HCM(26 日)	10 月	事業所会議(7 日)・HCM(17 日)
5 月	事業所会議(7 日)・HCM(17 日)	11 月	事業所会議(7 日)・HCM(20 日)
6 月	事業所会議(6 日)・HCM(19 日)	12 月	事業所会議(7 日)・HCM(18 日)
7 月	事業所会議(5 日)・HCM(17 日)	1 月	事業所会議(7 日)・HCM(22 日)
8 月	事業所会議(7 日)・HCM(21 日)	2 月	事業所会議(7 日)・HCM(19 日)
9 月	事業所会議(7 日)・HCM(18 日)	3 月	事業所会議(7 日)・HCM(18 日)

事業所名： デイサービスかじか荘

■2019年度事業所行動計画と取組

1. こやまケアの推進

1) サービスレベルの向上

行動計画：個別ケアの充実

- 取組 ①個別カルチャーの充実
- ②レクリエーションの充実（毎月 1 種類は新しいレクを提供する）
 - ③家族参観の開催（昼食会・クッキング・作品作り・勉強会）
 - ④100 歳体操の継続（お客様の筋力・体力の向上）
 - ⑤地域交流の実施（保育所・小学校）
 - ⑥お楽しみ行事企画・季節の伝統行事の提供
 - ⑦行事企画の実施後ホームページのアップを行う。

- ⑧こやまケア内部監査・お客様アンケート等による外部評価を受ける
- ⑨夕のミーティングを利用し1日の振り返りを行う（ケアの統一等）
- ⑩感染予防の啓発（職員・家族）

2) 人材育成

行動計画：職員の知識・技術の向上

取組 ①事業所内勉強会

（2ヶ月ごと・ナース・介護福祉士・栄養士が講師となり行う。）

②内部・外部研修参加

2. 安定した事業運営

1) 予実管理

行動計画：予算目標の達成

取組 ①新規利用者の確保（月1名以上）

②月2回居宅への営業（空き情報・行事企画のお知らせにより利用者の確保）

③毎日平均21名の利用者確保

④経費削減に努める（電気・水道・消耗品）

2) 人材確保

行動計画：職員の確保と退職者を出さない。

取組 ①知人や以前いた職員に声掛けを行う。

②個人面談を行い、悩み心配事の早期対応をはかる。

3. ワークライフバランスの向上

1) 働きやすい職場づくり

行動計画：お互いの意思を尊重し意見の言い合える仲間作り

取組 ①ストレス解消のリラクゼーション（ストレッチ）

②年次休暇の取得を行う（有給休暇5日以上）

③残業を減らし定時に帰れる仕組み作り

2) 楽しい職場づくり

行動計画：「ありがとう」と言える職場をつくる。

取組 ①職員の誕生会をおこなう。

②職員親睦会の開催（年3回～4回）

■行事予定

月	行事予定	月	行事予定
4月	春の音楽会・お花見週間	10月	秋の運動会・芋ほり・保育所交流会
5月	鯉のぼり運動会・かじか農園	11月	スポーツ大会・紙相撲大会
6月	野点・笹巻き	12月	クリスマス会・演芸会・忘年会
7月	七夕会・流しソーメン	1月	新年会・カルタ大会
8月	納涼祭・小学校交流会	2月	節分会・喫茶かじか
9月	敬老会・喫茶かじか・センター祭り	3月	ひな祭り・お客様感謝デー

■事業所会議予定

月	事業所会議・職員会議	月	事業所会議予定・職員会議
4月	事業所会議（1日）・H・C・M（26日）	10月	事業所会議（1日）・H・C・M（17日）
5月	事業所会議（2日）・H・C・M（17日）	11月	事業所会議（1日）・H・C・M（20日）
6月	事業所会議（3日）・H・C・M（19日）	12月	事業所会議（2日）・H・C・M（18日）
7月	事業所会議（1日）・H・C・M（17日）	1月	事業所会議（6日）・H・C・M（22日）
8月	事業所会議（1日）・H・C・M（21日）	2月	事業所会議（3日）・H・C・M（19日）
9月	事業所会議（2日）・H・C・M（18日）	3月	事業所会議（2日）・H・C・M（18日）

■日野エリア研修・勉強会計画（毎月第3月・木）18：00～

月	研修・勉強会予定	月	研修・勉強会予定
4月	法令遵守（15日・18日） 担当：センター	10月	感染症（21日・24日） 担当：あいご
5月	リスクマネジメント（20日・23日） 担当：おしどり荘	11月	交通安全講習会 担当：おしどり荘 離設定定訓練（18日・21日）
6月	食中毒予防（17日・20日） 担当：おしどり荘 火災想定訓練	12月	身体拘束廃止（16日・19日） 担当：いちょうの木 火災想定訓練
7月	防災訓練（水害想定） 担当：あいご	1月	苦情対応（20日・23日） 各事業所
8月	メンタルヘルス（19日・22日） 担当： おしどり荘	2月	尊厳・倫理について（17日・ 20日） 各事業所
9月	救急救命講習 担当：センター	3月	年間のまとめテスト 各事業所

事業所名：グループホーム にいざと さくらの丘

■2019年度事業所行動計画と取組

1. こやまケアの推進

1) サービスレベルの向上

行動計画：お客様に合ったケアを提供することで、満足度の向上をめざす

取組：個別の軽作業、家事をプラン化する

：お客様希望をとり入れた企画の実施

：お客様アンケートを実施し満足度向上に努め改善計画を立てる

2) 人材育成

行動計画：資格取得と職員の力量アップの為、施設内外の研修へ参加する

取組：資格取得の推進

：事業所内研修を計画に沿って実施する

：外部研修情報を収集し、職員に提示する

: 外部研修で学んだことを、施設内で講師として内部研修を開催する

2. 安定した事業運営

1) 予実管理

行動計画：満床維持に努める

取組：即入居2名の確保

: 地域ケア会議での情報交換を行い待機者につなげていく

: 異常の早期発見を行い、重度化を防ぐ

: 電気代、消耗品、食材の管理を行い経費削減に努める

2) 人材確保

行動計画：職員の協力を得て、情報収集し入職につなげる

取組：職員が声を掛け合い人材確保につなげる

: 行事ごとに地元誌やケーブルテレビに依頼し取材に来てもらう

: 介護実習（新見公立大学）の受け入れ

: 面接の実施（6月、12月）

3. ワークライフバランスの向上

1) 働きやすい職場づくり

行動計画：職員間で意見を出し合い共有できる仲間を増やす

取組：会議等で業務内容の見直し、改善を行い負担軽減する

: 親睦会の開催（年3回）

: 誕生日休暇の取得

: 困り事があればすぐに解決する仕組みづくり

2) 楽しい職場づくり

行動計画：プライベートを充実させ、職員のモチベーションの向上を図る

取組：1年を通じ その時期に合った企画を立てる（フォトコンテスト・魚釣り

・野球・いちご狩り等）

: 施設掲示板を利用し活動報告や募集を分かり易く掲示する

: 家族も参加できる職員の親睦会や外出を企画する

事業所名： 小規模多機能ホーム にいざとさくらの丘

■ 2019年度事業所行動計画と取組

1. こやまケアの推進

1) サービスレベルの向上

行動計画：お客様の満足度向上を目指す

取組：年間行事を企画・実施する

: 施設外での企画の実施（お客様からの希望を聞き、企画を立てる）

買い物ツアー・野菜作り

: お客様アンケートを実施し満足度向上に努め改善計画を立てる

: 地域活動、地域行事に参加し交流を図る（公民館活動・納涼祭・地域清掃

・学校行事等）

: 毎月インシデント習慣を実施し、件数を上げて重大事故を未然に防ぐ

: こやまケア月間活動に積極的に取り組む

2) 人材育成

行動計画: 資格取得と職員の力量アップの為に内外研修へ参加する

取組: 内部研修、外部研修に参加し力量アップを目指す

: 資格取得の推進

: 事業内研修を計画に沿って実施する

: 介護福祉士が中心となり、担当を決め研修を行う

: 外部研修へ参加し、学んだ内容の伝達研修を行う

2. 安定した事業運営

1) 予実管理

行動計画: 目標登録を維持し予算目標を達成する

取組: 病院・居宅・地域包括への営業を行う

: 待機者2名の確保をしておく

: 神郷ケア会議での情報交換を行い待機者につなげていく

: 稼働の落ち込み傾向のある時期は、早めに空き情報を提供し営業を行う

: 電気代、消耗品、食材の管理を行い経費削減に努める

2) 人材確保

行動計画: 職員の協力を得て、情報収集し入職につなげる

取組: 職員が声を掛け合い人材確保につなげる

: 行事ごとに地元誌やケーブルテレビに依頼し取材に来てもらう

: 介護実習(新見公立大学)の受け入れ

: 面接の実施(6月、12月)

3. ワークライフバランスの向上

1) 働きやすい職場づくり

行動計画: 職員間で意見を出し合い共有できる仲間を増やす

取組: 会議等で業務内容の見直し、改善を行い負担軽減する

: 親睦会の開催(年3回)

: 誕生日休暇の取得

: 困り事があればすぐに解決する仕組みづくり

2) 楽しい職場づくり

行動計画: プライベートを充実させ、職員のモチベーションの向上を図る

取組: 1年を通じ その時期に合った企画を立てる(フォトコンテスト・魚釣り
・野球・いちご狩り等)

: 施設掲示板を利用し活動報告や募集を分かり易く掲示する

: 家族も参加できる職員の親睦会や外出を企画する

■にいがとエリア事業所会議予定

月	事業所会議・職員会議	月	事業所会議予定・職員会議
4月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議	10月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議
5月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議・運営推進会議	11月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議・運営推進会議
6月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議	12月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議
7月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議・運営推進会議	1月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議・運営推進会議
8月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議	2月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議
9月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議・運営推進	3月	小規模・GHカンファレンス 職員会議・事業所会議・運営推進会議

■にいがとエリア研修・勉強会計画

月	研修・勉強会予定	月	研修・勉強会予定
4月	救命救急講習・緊急時の対応	10月	感染症及び蔓延防止
5月	接遇マナー・苦情対応	11月	交通安全講習
6月	食中毒予防・熱中症対策	12月	法令遵守・個人情報保護
7月	水害・土砂災害の対応	1月	認知症、身体拘束
8月	身体拘束・虐待防止	2月	リスクマネジメント
9月	離設時の対応	3月	介護技術

■にいがとエリア行事予定

月	行事予定	月	行事予定
4月	お花見ツアー（合同）	10月	SAKURA FES2019
5月	お楽しみバイキング（合同）	11月	紅葉ツアー（合同）
6月	野点・避難訓練	12月	忘年会（合同）
7月	そうめん流し（合同）	1月	新年会（合同）
8月	夏祭り（合同）地域納涼祭	2月	節分会・避難訓練
9月	敬老会	3月	ひな祭り会

事業所名： 小規模多多機能ホーム菜の花

■2019年度事業所行動計画と取組

1. こやまケアの推進

1) サービスレベルの向上

行動計画：お客様の笑顔を引き出し満足度の向上を目指す。

取組：①こやまケア推進を積極的に取り組みケアの質を上げる。

(2019年お客様アンケート→「送迎、訪問時の対応、情報伝達」の改善
こやまケア内部監査、月間活動)

- ②レクリエーション、体操、カルチャーを見直し充実を図る。
- ③年間行事、お客様希望行事を計画的に取り入れ実施する。
(行事はホームページ、ヘルスケアデザインにアップ)
- ④家族様との交流会(年1回)地域行事への積極的に参加する。
(福祉運動会、文化祭、歌おう会、清掃活動、秋祭り、とんどさん)
- ⑤川上子供園、ボランティア、職場体験の受け入れをする。
- ⑥嗜好調査を実施しクッキング、おやつ作りに取り入れる。(6月10月2月)
- ⑦環境整備を設け居室、車いす、歩行器等綺麗にして心地よく過ごして頂く。
(2ヶ月に1回)

2) 人材育成

行動計画：知識、技術の向上を目指す。

- 取組：①年間計画の勉強会を職員一人一人が講師として開催しスキルを上げる。
②資格取得の推進。(実務者研修、介護福祉士)
③外部研修、相互研修に参加し他事業所の良い所を学び実践に活かす。
④リーダーの育成。(勤務表の作成、会議の開催、運営推進会議の進行)

2. 安定した事業運営

1) 予実管理

行動計画：登録者27名を確保し予算目標を達成する。

- 取組：①体調管理を行い、主治医と連携し異常の早期発見を行い入院から録解除へと繋げない。
②相談があれば即対応し待機者へと繋げ待機者2名を確保する。
③入院された場合は地域連携室、ソーシャルワーカーに1週間単位で状態を確認する。
④蒜山地域ケア会議へ参加し情報共有し地域の現状を把握する。
⑤経費節減に努める(こまめに電気を消す。在庫確認を行い無駄な買い物をなくす。調味料、スポーツドリンクのまとめ買い)
⑥インシデント月間を設け気づきを職員間で周知しアクシデントに繋げない。
(職員会議にてインシデントの対策を確認、評価する)

2) 人材確保

行動計画：職員の定着率を図る。

- 取組：①定期的な面談を行い職員の現状を把握する。
②職員の知り合いを紹介してもらい確保する。
③インターシップ、夏ボラ、職場体験を受け入れ人材確保に繋げる。

3. ワークライフバランスの向上

1) 働きやすい職場づくり。

行動計画：誰もが相談でき会話ができる職場を作る。

- 取組：①有給年間5日を計画的に取得する。(年間118日の休みでリフレッシュ)
②ノー残業週間の実施。(第2週)
③誰もが活発に意見が言える会議、ミーティングにする。
(事前に議題を集める。議題を配り意見をつのる)

2) 楽しい職場づくり

行動計画：職員同士が楽しみコミュニケーションがとれる時間を作る。

- 取組：①Wii スポーツ大会&カフェの開催。(3ヶ月に1回)
 ②職員親睦会の開催。(年3回)
 ③日翔会スポーツ大会へ参加し他事業所の職員と親睦を深める。

■研修・勉強会計画

月	研修・勉強会予定	月	研修・勉強会予定
4月	こやまケアについて (接遇・マナー)	10月	感染症予防 防災訓練
5月	防災訓練 レクリエーションの楽しみ方	11月	交通安全教室 苦情・離設対応(リスクマネジメント)
6月	食中毒予防・熱中症対策	12月	認知症について
7月	介護技術研修(移動・移乗) 災害訓練(風水害想定)	1月	身体拘束・虐待防止
8月	口腔ケと経口摂取	2月	法令順守・倫理・介護保険制度
9月	緊急時の対応・救急救命講習	3月	介護技術

■行事予定

月	行事予定	月	行事予定
4月	お花見ドライブ・春のお茶会	10月	蒜山地域福祉運動会 秋祭り
5月	足湯・外食ツアー・母の日祭	11月	紅葉ツアー
6月	花回廊ツアー・家族会	12月	クリスマス会・
7月	七夕会・花火大会	1月	初詣・新年会
8月	夏祭り・清涼際(ソーメン)	2月	節分会・雪灯籠
9月	外食・足湯ツアー・敬老会	3月	ひな祭り会

※誕生日会…毎月実施 ※生け花、習字…各月で実施 ※絵手紙作り…7月11月

■事業所会議予定

月	事業所会議・職員会議	月	事業所会議予定・職員会議
4月	12日：職員会議、カンファレンス 26日：職員会議、カンファ、勉強会	10月	4日：職員会議、カンファレンス 18日：職員会議、カンファ、勉強会
5月	10日：職員会議、カンファレンス 24日：職員会議、カンファ、勉強会	11月	8日：職員会議、カンファレンス 22日：職員会議、カンファ、勉強会
6月	7日：職員会議、カンファレンス 21日：職員会議、カンファ、勉強会	12月	6日：職員会議、カンファレンス 20日：職員会議、カンファ、勉強会
7月	5日：職員会議、カンファレンス 19日：職員会議、カンファ、勉強会	1月	10日：職員会議、カンファレンス 24日：職員会議、カンファ、勉強会
8月	9日：職員会議、カンファレンス 23日：職員会議、カンファ、勉強会	2月	7日：職員会議、カンファレンス 21日：職員会議、カンファ、勉強会
9月	6日：職員会議、カンファレンス 20日：職員会議、カンファ、勉強会	3月	6日：職員会議、カンファレンス 20日：職員会議、カンファ、勉強会

■ 2019年度事業所行動計画と取組

1. こやまケアの推進

1) サービスレベルの向上

行動計画：介護技術、接遇、環境整備で良い評価をもらう

取組：月間活動を通じて目標設定を行い、現場レベルの改善を行う
：チェック表を作成し、ユニット間で評価と意見交換をする

行動計画：地域で一番信頼される施設になる

取組：地域で介護教室を年4回実施する
：地域の一員として地元の祭りや行事、会議で参加・活動を行う

行動計画：お客様の健康維持と毎食楽しみにして頂ける食事を提供する

取組：食事アンケート、嗜好調査を実施し、課題を確実に改善する
：質を落とさず、予算に応じた適正な給食費を維持する
：入所者ごとの摂食・嚥下機能及び食形態にも配慮した栄養ケア計画の作成

2) 人材育成

行動計画：職員の能力に応じた教育とスキルアップを行う

取組：現任リーダー、リーダー候補生に対し育成研修を年4回実施する
：たん吸引、胃ろう管理等の特定業務ができる介護職を10名作る

2. 安定した事業運営

1) 予実管理

行動計画：入院数を月150件未満、1日当たり5名未満にする

取組：長期入院を防ぐため、体調管理・把握。速やかな医療機関との相談及び受診を行う
：協力病院との連携会議を年4回行い、スムーズな退院調整ができるようにする

行動計画：シヨーステイ稼働率91%以上にする

取組：空室情報をタイムリーに居宅ケアマネに伝え、利用につなげる
：入院による空きベッドの空床利用の調整と受け入れ体制を維持する

行動計画：毎月の経費を昨年比より減少させる

取組：おむつ、消耗品の在庫管理を徹底し前年比より材料費を削減する
：消耗品等をコストパフォーマンスのよいものに選定・見直しを行う

2) 人材確保

行動計画：来年度新卒者2名、中途採用者2名の介護職員を確保する

取組：新見公立大学との交流会を2月に行う
：インターンシップ、施設見学、就業体験、I・J・Uターン就職の受け入れを推進する
：介護実習生のサポートを強化する
：職員紹介キャンペーンの実施

3. ワークライフバランスの向上

1) 働きやすい職場づくり

行動計画：職員の自由裁量による自律性の向上を目指す

取組：ルールを決め、ユニット費・部署費を各部署で管理する
：職員会議で職員の意見を聞き、その取り組みを実施する

2) 楽しい職場づくり

行動計画：スタッフ間で楽しみのある交流を行う

取組：eスポーツを年2回実施する（子供参加型）

：親睦会、日帰り旅行等のスタッフ親睦会を年4回実施する

■行事予定

月	行事予定	月	行事予定
4月	・各ユニット行事	10月	・ゆずり葉祭り（全体）
5月	・認定こども園交流運動会（全体） ・職員新人歓迎会	11月	・各ユニット行事 ・日帰り社員旅行
6月	・各ユニット行事	12月	・各ユニット行事・職員忘年会
7月	・新見保育園七夕交流会（全体） ・職員eスポーツ大会	1月	・新年会（全体） ・職員eスポーツ大会
8月	・各ユニット行事	2月	・各ユニット行事・公立大学交流会
9月	・敬老会 ・職員バーベキュー大会	3月	・家族報告会

事業所名：アルクゆずり葉

■2019年度事業所行動計画と取組

1. こやまケアの推進

1) サービスレベルの向上

行動計画：元気な身体をつくるデイサービスになる

取組：口臭が気になるという指摘があり、家族様に歯ブラシ持参の案内を出し、全員のお客様に歯ブラシを持ってきていただき、口腔ケアに取り組んで行く

：お客様の希望を企画へと繋げていく

行動計画：地域で一番信頼される施設になる

取組：地域で介護教室を年4回実施する

：地域の一員として地元の祭りや行事、会議で参加・活動を行う

2) 人材育成

行動計画：外部・内部研修に参加していき、技術・知識の向上を図っていく

取組：内部研修に参加できるように時間調整をする。外部研修の紹介

：月間活動を通じて目標設定を行い、現場レベルの改善を行う

2. 安定した事業運営

1) 予実管理

行動計画：目標件数と売上予算の達成

取組：空き情報を持ち、月2回営業活動を行う

振り替え利用の提案、その他、プラン数と実績の差を無くすように働きかけを行う
月に4回以上行事を行い、集客を行っていく

2) 人材確保

行動計画：アルクゆずり葉の魅力を発信する

取組：スタッフ間でゆずり葉に興味のある方がいたら、見学に来てもらえるように促していく

：インターンシップと介護実習の受け入れを行い、働きたい職場になるようにアピールし

ていく

: マスメディアを活用していく

3. ワークライフバランスの向上

1) 働きやすい職場づくり

行動計画: スタッフが生き活きとしたチーム作りを行っていく

取組: スタッフが出した、アイデアや意見を取り組みにしていく

: 会議で発言しやすい雰囲気を作る

: 面接を3月・6月・9月・12月と年4回行う

2) 楽しい職場づくり

行動計画: スタッフ間で楽しみのある交流を行う

取組: eスポーツを年2回実施する(子供参加型)

: 親睦会、日帰旅行等のスタッフ親睦会を年4回実施する

■アルクゆずり葉行事予定

月	行事予定	月	行事予定
4月	お花見	10月	ハロウィーンパーティー
5月	運動会	11月	お楽しみ会
6月	野点	12月	クリスマス会
7月	七夕会	1月	新年会
8月	そうめん流し	2月	節分会
9月	お月見	3月	ひな祭り会

■ゆずり葉合同研修・勉強会計画

月	研修・勉強会予定	月	研修・勉強会予定
4月	・日翔会の挨拶・身だしなみの基本 ・救命講習	10月	・感染予防・法令遵守 ・個人情報保護
5月	・お客様への接し方、言葉遣いについて ・リーダー育成研修	11月	・口腔ケアの手技を学ぶ ・リーダー育成研修
6月	・企業理念・行動方針・職業倫理 ・排せつについて(新しい手技と介助のポイント) ・感染予防	12月	・食事介助について ・交通安全講習会(警察)
7月	・アクシデント0研修(自己分析、対策について) ・避難訓練(日中想定)	1月	・福祉用具点検整備 ・腰痛予防について
8月	・電話対応について ・リーダー育成研修	2月	・移乗動作の手技を学ぶ ・リーダー育成研修
9月	・防災訓練(水害) ・離設訓練	3月	・不適切ケア廃止について ・避難訓練(夜間想定)

■ゆずり葉事業所会議予定

月	事業所会議・職員会議	月	事業所会議予定・職員会議
4月	新見合同事業所会議	10月	新見合同事業所会議

事業所名：福祉用具貸与販売事業所あいご

■ 2019年度事業所行動計画と取組

1. こやまケアの推進

1) サービスレベルの向上

行動計画：法人内外へ介護ロボット・福祉用具を活用した新たな介護方法の提案

取組：①介護ロボット・福祉用具の使用により職員の負担軽減・業務効率化、お客様の安心・安全を確保できる方法の提案

②施設形態に合わせた、介護ロボットや福祉用具の提案

③介護技術向上の為、研修を受け持つ

2) 人材育成

行動計画：福祉用具専門相談員として必要な技術及び知識の向上

取組：①外部研修参加による技術の向上

②展示会参加による知識・選定力の向上

2. 安定した事業運営

1) 予実管理

行動計画：貸与利益率 45% 販売利益率 22% 消耗品販売利益率 15%の利益確保

取組：①レンタル・販売 卸業者の見直しによる利益確保

②販売品 卸業者との新規契約

③事業所への販売価格を見直し、多くの注文を受けられる体制づくり

④メーカーへの価格交渉をおこない仕入れ値を抑え、利益率を維持

⑤日翔会での介護ロボットの導入実績・成功事例を基に他法人への営業活動

2) 人材確保

行動計画：職場の魅力を向上させる

取組：介護ロボットをはじめとする職員の負担軽減が図れる福祉用具の導入

3. ワークライフバランスの向上

1) 働きやすい職場づくり

行動計画：有給休暇を取得しやすい環境づくり

取組：計画的な有給休暇の取得

2) 楽しい職場づくり

行動計画：コミュニケーションの活性化

取組：①親睦会の実施

②日翔会の行事に参加する。

■ 事業所会議予定

月	事業所会議・職員会議	月	事業所会議予定・職員会議
4月	17日：事業所会議	10月	16日：事業所会議
5月	15日：事業所会議	11月	20日：事業所会議
6月	19日：事業所会議	12月	18日：事業所会議
7月	17日：事業所会議	1月	15日：事業所会議
8月	21日：事業所会議	2月	19日：事業所会議
9月	18日：事業所会議	3月	18日：事業所会議

事業所名:総務

■ 2019年度事業所行動計画と取組

1. こやまケアの推進

1) サービスレベルの向上

行動計画：お客様の満足度の向上を目指す

取組：①電話マナー・対応の研修の実施
②環境整備を行う。

2) 人材育成

行動計画：職員の知識向上を目指す。

取組：①外部研修参加
・労務研修
・会計実務研修会

2. 安定した事業運営

1) 予実管理

行動計画：予算目標を達成する

取組：①月次決算を毎月10日に完成を目指す
②介護ソフト、財務ソフト、給与ソフトの連携による時間短縮。
③更新の契約毎に相見積等により、適正金額の確認をする。
④WEB 給与明細の導入で経費節減

2) 人材確保

行動計画：職員定着率の向上

取組：①業務改善提案を行い残業時間削減

3. ワークライフバランスの向上

1) 働きやすい職場づくり

行動計画：職員が生き生きと働ける職場づくり

取組：①計画的な有給取得による年5日以上取得。
取得状況の把握
②タイムカードの導入で残業時間の把握
③ハラスメント対応マニュアルの作成

2) 楽しい職場づくり

行動計画：心身の健康推進

取組：①法人親睦会開催（スポーツ大会）
②互助会費の活用で親睦会の推進